

会議名称	平成28年度第1回平塚市スポーツ推進審議会
日時	平成28年(2016年)7月11日(月) 9時30分から11時35分まで
会場	教育会館2階中会議室
委員数	14名
出席者 委員	13名 陶山正明、萩裕美子、田中國義、杉山鎮夫、首藤幸子、浜田妙子、八田力、大高幸二、畔柳豪、市川正雄、鈴木喜明、平松廣幸、鈴木早苗
出席者 事務局	6名 金子教育長、高橋社会教育部長、石塚スポーツ課長、市川課長代理、五島課長代理、植手主査

## 1 委嘱式

- (1) 教育長から各委員に委嘱状の交付がなされた。
- (2) 教育長あいさつ

### ○教育長

こんにちは。ただ今、本市スポーツ推進審議会委員の委嘱状を交付させていただきました。皆様方におかれましては各方面の第一線で御活躍され、本当にお忙しいお立場であると思いますが、平塚市のスポーツ推進のため、お力添え、御指導、御助言をいただければ、大変有り難いと思います。2年間どうぞよろしく願いいたします。

8月にはリオデジャネイロオリンピック、パラリンピックが開催されます。平塚市出身の選手も出場が決定いたしました。また、2020年に東京オリンピック、パラリンピックが開催されることに伴い、開催国等の事前キャンプ地の平塚市への誘致活動を以前から行っており、リトアニアという国を誘致する方向で、様々な取り組みが行われております。是非、平塚市の地域振興に繋げていきたいと思っておりますので、皆さま方の御協力をよろしくお願いいたします。

## 2 各委員・事務局自己紹介

## 3 平塚市スポーツ推進審議会の職務等について

### 〈第1回審議会〉

- (1) スポーツ推進審議会の役割等についてスポーツ課市川課長代理より説明

### ○スポーツ基本法等関係法令について

スポーツ基本法の第1条の目的、第2条の基本理念、第10条の地方スポーツ推進計画、第31条の都道府県及び市町村のスポーツ推進審議会等、第35条の審議会等

への諮問等について、また、平塚市スポーツ推進審議会条例、平塚市スポーツ推進審議会規則の説明がなされた。

#### ○平成27年度平塚市スポーツ推進審議会の実績について

平成27年度の平塚市スポーツ推進審議会の活動内容の実績について説明がなされた。会議は合計3回、市民総合体育大会時に会場視察を行った旨の説明がなされた。

#### ○平塚市教育大綱について

平成26年6月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、地方公共団体の長は、地域の実情に応じ、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることになった。落合市長が総合教育会議を開催し、金子教育長、4名の教育委員との協議を経て、教育の目標や根本的な方針を定めた「平塚市教育大綱」を策定した。平塚市教育大綱に基づき、目指すべき理念等の実現に向けて、教育振興業務計画、通称「奏プラン」があり、実施計画事業等を定め、着実に進めていく旨の説明がなされた。

### 4 会長・副会長の選任について

#### 【事務局】

平塚市スポーツ推進審議会規則第2条により、審議会に会長及び副会長を置くとなっており、第2条第2項により、会長及び副会長は、委員の互選によるとなっている。会長及び副会長を選出していただきたい。

**会長に陶山委員、副会長に萩委員を推薦する提案があり、委員相談の上、決定。**

#### 【陶山会長】

経験豊富なスポーツ推進審議会委員の皆様の御協力により、今年度も平塚市スポーツ推進審議会を進めていきたいと思っておりますので、御協力をよろしくお願ひしたい。

#### 【萩副会長】

会長をサポートして、平塚市スポーツ推進審議会を進めていきたいと思っております。また、平塚市スポーツ推進計画の推進、実施について、お力添えをしていきたい。

### 5 議題

#### (1) スポーツ推進計画について

##### ア 進行管理について

#### 【事務局】

各事業について、以前から継続している事業については、おおむね順調であり、一

定の成果を上げている。

また、青少年交流体験事業については、重点的に他の事業を推進するとの方向性により予算配分を再考し、今後の展開が難しくなったため事業廃止となっている。

事業の進捗状況等、主だったところの概要について、説明する。

スポーツボランティア制度について、制度の周知、登録者募集の案内等は各公共施設等に配布は既にしてはいるが、登録申請には至っていない。個人、団体等に個別に依頼をするということを考えている。ボランティアを利用したいという依頼があった場合、少人数ではなく、ある程度、まとまった人数を依頼してくる可能性の方が高いと考えられるので、団体としての登録も検討している。詳細部分を検討し、制度を進めていきたい。27年度については、実際の運用には至っていない。

平塚市体育協会の法人化に向けた支援については、平塚市体育協会は現在、任意団体で、法人化への移行は、最終的に平塚市体育協会の判断になる。ただ、平塚市と連携して、平塚市のスポーツ振興に携わっている面もあり、現実的に平塚市との調整も必要になる。平塚市体育協会を法人化した場合の組織体制など、色々な部分を考慮しながら、一番良い形で、移行していけるように慎重に進めていきたい。

スポーツ指導者制度について、平成27年度までについては、十分な成果がなかった。現在、3名の方の申請があり、スポーツ指導者登録をした。指導の依頼については、実績はない。ただ、利用できる状態にはなり、登録者数が少ないという状況なので、イベント等での制度の周知を含め、登録者の充実を図りながら、利用者への周知を行ってきたい。

ベ이스ターズ、ビーコルセアーズを活用したイベントの開催について、プロスポーツ団体を活用したイベントの開催については、庁内他課で実施しているので、スポーツ課の事業実施については、検討中である。

未利用地所有者との連絡調整、県スポーツ施設、民間スポーツ施設の借用については、未利用地については調査が必要なため、現在順調な調査には至っておらず、県、民間施設の借用については、スポーツ課を介して、事業の実施を行うかどうかなど、まだ、検討事項が多く、そのような状況で評価表のとおりとなっている。

各事業の進捗状況等についての概略は以上ようになるが、各事業、特に新規事業については、既存の事業も継続しつつ、新しいことに取り組むので、労力、時間も要し、中々順調に進まない部分もある。現在取り組んでいる事業については、最良の事業の実施方法など検討し、また、遅れている事業に関しては、調査を進めながら、事業実施の有無も含めて、事業の展開を図りたい。

#### 【会長】

スポーツ推進計画策定時に実施事業として位置付けた新規事業について、一部若干の遅れが生じているようだが、委員の方の御意見はいかがか。

### 【委員】

スポーツ指導者制度について、実際に指導依頼があり、指導時に怪我など、責任問題に発展した場合、指導者としての資質を問われる可能性もあるので、指導者登録者を有資格者のみの登録に絞るなど、検討しないと対応が難しくなるのではないかと考えている。

### 【事務局】

平塚市としては、指導者を、制度を利用する利用者に紹介するという、仲介の役割を担う。また、指導者の登録申請の段階で、指導者の資質等、詳細を把握することは難しい。利用者がどこまでの指導スキルを持った指導者を希望するかにもよるので、指導者の派遣を依頼する際に、詳細を当事者間で取り決めを行っていただきたいと考えている。

### 【副会長】

平塚市スポーツ推進計画策定時、平塚市には様々な指導スキルを持った指導者が埋もれている可能性があり、このような方に指導者登録をしてもらい、一覧として情報化することで、指導者の派遣を希望する方に情報提供できるのではないかと考えている。ということで平塚市スポーツ指導者制度を策定した。したがって、平塚市としては情報提供であり、指導時の怪我の対応や指導料が発生するのかなどの詳細は、指導者と利用者で直接やり取りをして決めていただくという考え方である。ただし、そういった制度の内容を利用者へ周知することは必要である。

### 【会長】

平塚市スポーツ推進計画の進行管理について、御意見いただいたが、平塚市スポーツ推進計画策定時からの考え方として、平塚市スポーツ指導者制度等での平塚市の立場としては仲介である。御意見いただいたとおり、検討事項もあるが、委員の方の御意見を踏まえ、制度を進めていただきたい。

## イ 各事業の進捗状況について

### ・平塚市スポーツ情報ポータルサイト運営事業について

#### 【事務局】

3ヶ年による協働事業で、26年度から開始し28年度は3年目になる。26年度はホームページの作成作業、27年度にホームページが開設された。年間のホームページのおおよその利用者数は、訪問者が5万6千人、レポートは3万2千人、ページビューは15万人である。このホームページで特徴的なところは、登録したスポーツ団体が記事を投稿できることで、年間約1000件の投稿があった。登録団体は450団体を目指しているが、現在、137団体の登録である。スポーツ施設については、公共施設については、ほぼ登録されており、民間施設をどのようなかたちで紹介していくかが課題である。

平塚市スポーツ情報ポータルサイトの利用者はスマートフォンからの利用が多いので、QRコードを使用するなど、利用者が閲覧しやすい工夫をしている。

今後もスポーツ情報ポータルサイトを活用し、スポーツ情報を広く周知していきたいと考えている。

・手話ダンスによる健康づくり事業について

【事務局】

平成26年度から実施しており、若者から高齢者まで、運動をするきっかけづくりとなるよう、ハンドサインというグループに委託し、七夕まつり、ひらつか市民スポーツフェスティバル、学校等での公演や、参加者を募集し、ワークショップを開催している。

平成28年度の予定として、手話ダンスの普及と担い手を育成していくことを主眼として、公演や参加者による発表を実施予定である。

・小中学校運動場、体育館個人利用促進事業について

【事務局】

平成26年度から実施している市民提案型の協働事業である。平成28年度は3年目になる。東海大学地域スポーツクラブの管理者が初心者に対する助言、怪我の応急処置、用具の管理等を行っている。平成28年度で協働事業が終了するので、平成29年度以降の実施について、現在東海大学地域スポーツクラブと調整中である。

ウ スポーツ普及員について

【事務局】

スポーツ普及員については、スポーツ推進審議会で検討させていただきたいと御説明し、今回議題とした。スポーツをしていない方を対象にスポーツを普及させていく、スポーツ普及員の創設をスポーツ推進計画策定に伴う事業に位置付けたが、広い意味でスポーツの推進を図るスポーツ推進委員が存在する中、スポーツ普及員の明確な位置付けを検討する必要がある。

スポーツ普及員の明確な位置付けを定義して、創設、運用を開始するか、または、例えば、スポーツ推進委員等の活動の一環として、普及活動たるものを組み込むのか等、改めて、御意見を伺いたい。

推進委員、普及員ともに存在する自治体があり、約30年前から、推進委員とは別に普及員も存在する。普及員は推進委員のサポート役といった要素が強く、具体的な活動内容等、検討しなければならないとのこと。

【会長】

委員の方の御意見はいかがか。

【委員】

平塚市スポーツ推進委員は平塚市の地区体育振興会から選任されており、地区の行事と併せてスポーツ推進委員の活動を行っているので、新たに普及員としての活動が加わるのは現実的に難しい。

【会長】

平塚市としての普及員制度の考え方はどのようなものか。

**【事務局】**

地区の体育振興会の方は地区行事、スポーツ推進委員はスポーツ推進委員として活動を行っており、また、スポーツ推進委員は既にスポーツをされている方に対してのスポーツ指導、という役割が主になっている。したがって、その方々以外の人員で、普及員を選任することが、スポーツ推進計画策定当時のスポーツ普及員制度の考え方であった。その場合、新たに選任された普及員に報酬が発生した場合、財政状況も考慮すると現実的に難しい等、様々な問題があるので、委員の方の御意見を参考としたい。

**【会長】**

どのようなかたちで委員の方の御意見を伺いたいか。

**【事務局】**

普及員制度が確実に実施できるように、普及員の明確な位置付けを定義して普及員制度を創設するか、あるいは、スポーツの普及のため、別の方法を考えるか、方向性としての御意見を伺いたい。

**【委員】**

普及員制度の内容を明確にしてから、新たに普及員を選任して制度の運用を開始するか、あるいは、体育振興会、スポーツ推進委員等の活動内容に加えていくかを検討した方が良い。

**【委員】**

もう少しスポーツ推進計画に位置付けられている事業について、単純化した方が良いのではないか。

**【会長】**

普及員制度について、もう少し内容を明確にするよう検討していただき、再度審議させていただきたい。

**(2) 第65回市民総合体育大会の視察について**

**【事務局】**

第65回市民総合体育大会の視察について、今年も市総体の視察ということで、視察コース案を5つ用意した。委員の方々にコースを決定していただきたい。

**【会長】**

今年度はコース案が5つあるが、委員の方の御意見はいかがか。

**【委員】**

他の競技と比較して会場が遠いが、何年かに一度は射撃場を含めたコースを視察しても良いのではないかと。

**【委員】**

昨年とは違うコースが良いのではないかと。

**【事務局】**

スポーツ推進審議会委員の改選があり、新委員が加わっているので、多くの競技を視察できた方が良く、また、新たな競技を視察できるコースが良いと考える。

**【会長】**

競輪場が視察コースに加わったコース2案とする。

**(3) その他**

**【事務局】**

平塚出身の穂積絵莉選手がリオオリンピックテニス女子ダブルスに初出場ということで、平塚市長を表敬訪問した。

6月議会定例会において、2020年東京オリンピック、パラリンピックの事前キャンプ誘致の進捗状況、リトアニア共和国を対象としたホストタウンとしての取り組みについての質問があった。

朝弁慶の十両昇進を祝う会がホテルサン・ライフガーデンで開催され、平塚市長等が出席した。

**6 閉会**